

おばま



市議会だより

編集・発行 小浜市議会広報委員会

No.

131

貫通鳥羽トンネル

西松建設株式会社
= 1.3

平成24年度当初予算概要…P2～3

3月定例会の委員会審査報告…P4

市政を斬る！一般質問…P5～7

3月定例会の各議員の表決結果…P8

表紙：鳥羽トンネル貫通を祝う宮川地区の皆さん

http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/gikai/frame_top.htm

予算の概要

予算総額137億9,253万円

分野別の主な歳出予算額

万円未満は四捨五入 ()内は前年度比



商工費

企業誘致や市街地活性化、
伝統工芸などに関する費用

5億4,141万円
(前年度比99.7%)



民生費

少子化対策や障がい者・老人
福祉政策などに関する費用

39億1,700万円
(前年度比100.3%)



土木費

道路整備や都市計画、
市営住宅などに関する費用

11億9,647万円
(前年度比101.0%)



衛生費

健康・医療やリサイクル・
環境保全などに関する費用

17億6,915万円
(前年度比107.5%)



消防費

消防、救急などに関する
費用

5億9,258万円
(前年度比105.8%)



労働費

雇用推進などに関する費用

1億8,956万円
(前年度比98.1%)



教育費

学校教育、社会教育などに
関する費用

11億1,285万円
(前年度比81.2%)



農林水産費

農林水産業の振興・
支援などに関する費用

7億3,507万円
(前年度比99.1%)

※教育費は、平成23年度に小浜中学校北館建設の事業が計上されていたため大幅に減少しています。

平成24年度

新規事業の紹介

総務費関係

小浜市学生滞在型まちづくり提案活動支援事業

《目的・概要》
学生の滞在型まちづくり提案活動の誘致を促進し、新たな視点で市の地域資源を発見し、地域住民と学生との交流による小浜の魅力向上と新たな賑わいの創造を図る。

★中部自治会連絡協議会総会開催
地負担金

★再生可能エネルギー調査研究事業

★大相撲若狭小浜場所開催事業

★「地域の夢」サポーター制度

★わたしたちのおばま協働推進事業

★災害ボランティア体制整備事業

★インターネットチャレンジ事業

★自主防災組織活動支援事業

★まちなかハザードマップ整備事業

民生費・衛生費関係

地下水利用実態調査

《目的・概要》
上水道未加入者を把握し、加入促進に取り組むため、上水道区域内の地下水（井戸）の利用実態を調査する。

★みんなで受けよう検診事業

★次世代（EV）自動車導入事業

★自動車騒音常時監視事業

★衛生管理施設改修事業

★クリーンセンター施設改修事業

労働費・商工費関係

観光食材調査・活用事業

《目的・概要》
小浜の未だ活用されていない観光素材を調査し、新たな観光資源として磨きあげ、観光誘客促進を図る。

★小浜市制度融資信用保証料補給金

おばま観光魅力アップ（まち磨き）事業

《目的・概要》
まちの良さをアピールできるイベント、優れた景観や豊かな食材等に関する話題を提供することにより観光客の増加を図る。

★企業誘致適地調査事業

★食育ツーリズム誘客促進事業

★元気をつかむ食育ガイド作成事業

★地産地消プレミアム冊子作成事業

農林水産業費関係

★鳥獣害の防止に関する事業

（一部）

★企業的園芸確立支援事業

（植物工場型）

地域担い手づくり整備事業（経営体育成交付金）

《目的・概要》
意欲ある経営体、農業生産法人等の経営規模の拡大や経営の多角化に向けた取り組みに必要な集出荷施設や加工施設等の協働利用施設に対する助成。

元気な土づくり農法推進事業

元気な土づくり農法推進事業

《目的・概要》
健康で栄養価の高い、元気な農産物の生産、付加価値の高い安全安心な地域農産物の生産を支援するため、本市の風土に合った土づくりのあり方について検討、研究を行う。

★伝統の福井野菜総合対策事業

★戸別所得補償経営安定推進事業

★中山間地域総合整備事業

教育費関係

ふるさとづくり支援事業

《目的・概要》
地域の拠点である公民館が地域住民と協働して、それぞれの地域資源や特性を生かした取り組みを行うことで、ふるさとのすばらしさを広く地域住民に知ってもらう機会とする。

★今富公民館建設事業

★ちりとて女性落語全国大会開催事業

★わが町わが村お宝再発見事業

★山川登美子記念館5周年記念事業

★国体競技力向上事業



見直しされたもの

負担増加するもの

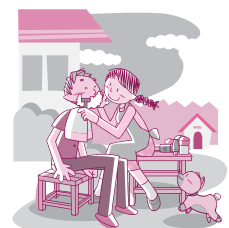
- 介護保険料の改定●

月額保険料の基準額を **4,800円→5,200円**へ

- 上水道使用料の改定●

上水道超過料金の改定（改定率 全体平均で約3.9%）
8立方メートルを超え、10立方メートルまでの1立方メートル当たり
（8立方メートルまでの基本料金の範囲内は値上げ対象外）

20円→110円に



◎議案の議決状況

(詳しい議決結果は、8ページまたは議会ホームページでご確認ください)

	可決件数	可決議案の主な内容
予算	21件	23年度各会計補正予算および24年度各会計予算
条例	13件	小浜市市税条例の一部改正について ほか
その他	15件	辺地の総合整備計画の策定について ほか

◎可決した会計別補正予算額

会計区分	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	376,917千円	15,428,625千円
特別会計	20,818千円	8,759,355千円
企業会計	16,779千円	775,823千円
合計	414,514千円	24,963,803千円

◎陳情の議決状況

件名	審査結果
公的年金の改悪に反対する意見書を求める陳情	採 択
障害者総合福祉法の制定等に関する国への意見書提出を求める陳情書	採 択

人事案件に同意

《監査委員》 森下 充 氏 (再任：金屋)
 《固定資産評価審査委員会委員》 杉谷 しげよ 氏 (新任：小浜広峰)

3月定例会の概要

平成24年第1回定例会は、2月24日から3月22日まで開催され、3月補正予算他、24年度一般会計予算をはじめとする当初予算案、介護保険料等の改正を行う条例改正案等を可決しました。
 最終日には、小澤議員より池尾議長不信任動議*が提出、垣本議員からは議長信任動議*が提出されました。動議*が競合したため、現状維持優先のルールに従い審査した結果、議長信任動議*が可決されました。
 また、議員提案により本市と大飯原子力発電所との安全協定書の見直しを求める決議などが可決され、閉会しました。

用語解説「動議(どうぎ)」とは?
 主に議会の進行や手続きなどについて議員から議会に対して出される提案の一つ。

3月定例会の委員会審査報告

(予算決算常任委員会)

《審査結果》

議案第13号～議案第22号
 24年度一般会計予算など当初予算関係10議案

原案可決とすべき

◎総務民生分科会関係

【24年度一般会計予算】

- Q. まちなかハザードマップ整備事業で避難所や海拔・浸水深を表示するとのことだが、地域住民と相談して進めるのか?
- A. 表示板や看板は市で作成するが、設置に関しては、その地域の実情に合わせて地元の皆さんと協働で進めていく。
- Q. 地域子育て支援事業の利用者が年々増えている状況の中、他の施設でも実施する考えはないか?
- A. 各保育園では毎月つどいの広場という形で開催しており、また、平成25年度開園予定の認定子ども園にも子育て機能の充実を考えている。

◎産業教育分科会関係

【24年度一般会計予算】

- Q. 海水浴場や公衆トイレなどの整備計画を立てて管理しているか?
- A. 鯉川シーサイドパークの活性推進事業をはじめ、公衆トイレについても24年度は3か所解体し、その他の公衆トイレについても地域の意見を聞きながら統合や設置を検討したい。
- Q. 協働のまちづくりを進める中で、地域の拠点である公民館職員の人事が2年ごとになっているのは不十分では?
- A. 一般的な事務には2年ごとでも十分対応できると考えている。また、地域に職員が入っていくサ

ポーター事業をとるので、そのあたりで補っていいけるのではないかと考える。

【討 論】

一般会計予算ならびに水道事業会計のうち、河内川ダムに対する建設負担金は、給水人口の減少傾向、また厳しい財政状況の中、将来の水道料金の値上げにつながる予算であるため反対。

介護保険事業特別会計予算については、保険料の納期を4期から8期へ改正し、また基金の取り崩しなどの努力は認めるものの、基準額5,200円への400円値上げは認められない。